

平成14年度 秋期 テクニカルエンジニア(ネットワーク) 午後 解答例

問1

- 設問1 (1) a - 1 1 b - 4 c - 1 0 4
(2) - 工 - イ - カ

設問2 業務サーバとアクセスポイント間の有線LANの部分は、暗号化されていないから(37字)

設問3 窓の外に同じチャネルを使用する者がいる(19字)

設問4 原因：アクセスポイントの受信部分は正常であり、他に原因があるため(29字)
対応策：不通になった時は、パソコンがアクセスポイントの交替処理をする(30字)

問2

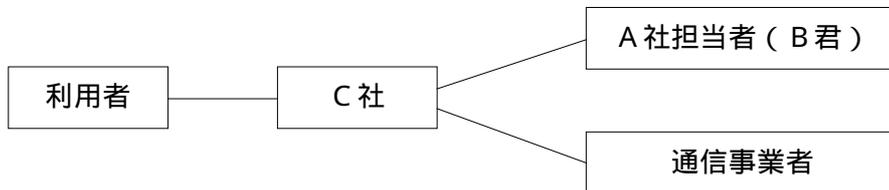
- 設問1 (1) WAN側：172.31.1.10/30 LAN側：172.17.1.254/24
(2) a - ルータ0 b - FW c - アドレスX
 d - ルータ3 e - パソコン f - プロキシサーバ

設問2 (1) パソコンは同一セグメント内のプロキシサーバを自動的に発見し、それがWebサーバに代理アクセスしたため(50字)

- (2) ：障害状況確認のために、手近にあったパソコンを使用した点(27字)
 ：営業店への連絡を先に行わず、障害状況を正確に把握していない点(30字)

設問3 感染経路：Webサイトからのファイル入手(15字)
対策：プロキシサーバへのウイルス対策ソフトの導入(21字)

設問4



問3

- 設問1 (1) - サ - ア - 工 - イ - ク

- (2) 曲げにくく、自由な配線ができない(16字)
- (3) 37,500

設問2 WebサーバへのDoS等の直接攻撃(20字)

- 設問3 (1) b - ウイルスチェックサーバ c - プロキシサーバ
(2) プロキシサーバからでは、PPPoEセッション開始時のブロードキャストがISPのサーバに到達しないため(50字)

設問4 ルータからg5へのARP要求に対し、eth0のMACアドレスを返す追加設定をする(40字)

問4

- 設問1 a - ドメイン名 b - abc123@E-company.co.jp
c - 送信不能メール d - MMサーバ

- 設問2 (1) ア - BCC イ - ToやCC
(2) フィールド名: Received
送信ホスト名: xxxxx
(3) postmaster@F-company.co.jp

- 設問3 (1) 会員情報に登録されたメールアドレスに対し登録確認メールを送信し、送信可能なものかどうかを確かめること(50字)
(2) メールアドレスの入力フィールドを2箇所作り、2回入力させてそれらを照合する(36字)

- 設問4 (1) 旅のガイドを、MMサーバの稼働率が低い夜間に送信する(26字)
(2) MMサーバの運用負荷を下げるために、旅のガイド送信専用サーバを別途設置する(37字)

注: この解答例に関するメールでのご質問には、応じかねます。あしからずご了承ください。